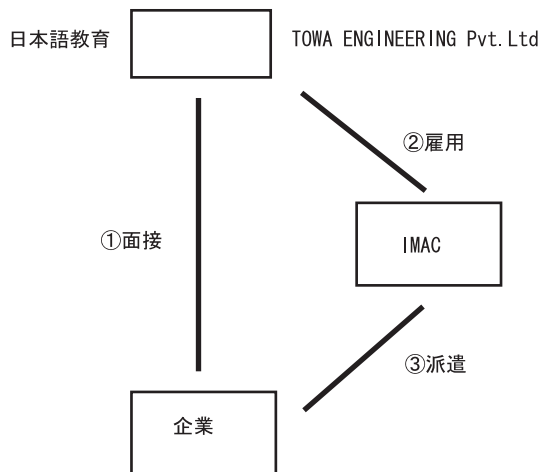


エンジニア向け日本語学校を開設

この度、当社はネパールに技術系大学の在學生と卒業者を対象とした「エンジニア向け日本語学校」を設立しました。運営は関連会社の「TOWA ENGINEERING NEPAL Pvt. Ltd.」が行い、講師は日本語教育30年のベテラン講師が行います。日本での就業に必要な会話を教え込むことにより、優秀な人材の雇用に繋げて生きたいと考えております。

教育と派遣の流れ



講師陣は日本人講師を含め3名。毎日2時間、週6日間の講習を行い、日本語認定試験の取得を目指します。



- 1) 履歴書提示
約50名の生徒の中から、御社のご要望にあわせた人材の御紹介をします。
- 2) 面接
候補者の中からピックアップしていただき、SKYPEを利用した面接を実施します。
- 3) 雇用
面接の後、派遣受入が決定した場合、当社社員として雇用します。
当社で「技術」の就労ビザを取得します。
- 4) 派遣開始
面接から派遣開始まで、約2ヶ月間かかります。その間、引き続き日本語学校での日本語教育をおこないます。

国立トリプバン大学でのプレゼンテーション

講座開設にあわせ、国立トリプバン大学でのプレゼンテーションを実施しました。同大学は、ネパールを代表する技術大学ですが、学生の関心は高く、約100名の学生が参加。日本での就業について説明を受けました。約1時間半のプレゼンの後も20名前後の学生が残り、プレゼンターに積極的な質問をしていました。

